

第1回 伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会 会議録概要

1. 日時 平成23年3月23日(水) 午後7時～午後8時
2. 場所 和歌山市役所14階 大会議室
3. 出席者 【委員、28名】小島渉会長、西村征男副会長、津田成章副会長、中小路文彦委員、川崎博史委員、廣田敏孝委員、半田貴司委員、山本明広委員、古川博章委員、下店文男委員、則岡宏直委員、山川重治委員、東康夫委員、岡崎全雄委員、木村サナエ委員、土屋智昭委員、谷口明史委員、波多野正蔵委員、古梅由紀子委員、山岡真美委員、山本浩司委員、原一起委員、白井健志委員、澤井勉委員、岡崎広治委員、川口雅広委員、阿形博司委員、楠井和樹委員

大江嘉幸教育長

【事務局、3名】中村浩二教育総務課副課長、楠見健教育総務課専門教育監補、田中利幸教育総務課総務政策班長

4. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 教育長挨拶
- (3) 委員紹介
- (4) 会長、副会長選出
- (5) 資料確認、録音許可
- (6) 議事
 - ア. 会議公開等の取扱いについて
 - イ. 協議会設置の目的について
 - ウ. 今後のスケジュールについて
 - エ. 報告
 - (ア) 学校規模等の現状について
 - (イ) 適正規模化のこれまでの取組について
 - オ. 質疑応答
 - カ. その他
- (7) 閉会

5. 会議内容

1. 会長、副会長選出
 - 会長 小島 渉 (伏虎中学校4校協議会)
 - 副会長 津田 成章 (和歌山市立城北小学校長)
 - 副会長 西村 征男 (雄湊地区連合自治会長)

2. 会議の公開について

会議については、原則公開とする。ただし、協議会の決定により非公開の場合もありえる。会議の傍聴、撮影、録音については教育委員会の取り扱いに準ずる。（申請により許可できるが、委員長の決定で不許可もありうる。）会議録の概要を作成し、和歌山市のホームページに掲載する。

3. 事務局からの説明

①協議会設置の目的、協議内容、組織、会議の成立条件、今後のスケジュールについて説明する。

- ・設置の目的は、伏虎中学校区の小学校及び中学校の適正規模化を進めるため。
- ・協議する内容は、伏虎中学校区の小、中学校の適正規模化に関することと、前項に関連して教育委員会が必要と認める事項。
- ・組織については、各学校の保護者、各学校関係者、地域関係者、4校協議会関係者、教育委員会事務局関係者、その他教育委員会が必要と認める者により組織し、委員の任期は1年とする。
- ・会議は、会長が召集し、議長となる。委員の半数以上の出席により、会議は成立する。
- ・今後のスケジュールについて、5月に第2回、7月に第3回、8月に第4回、9月に第5回協議会の開催。7月から8月にかけて先進地視察（京都市）を予定。

②伏虎中学校区4校の学校規模の現状について、事務局から、児童数・生徒数、学級数、を中心に説明する。

- ・各小学校が昭和34・35年、伏虎中学校が昭和37年に児童数・生徒数がピークとなり、その後、ずっと減ってきている。
- ・平成28年度には、小学校3校合わせて478人の17クラス。伏虎中学校が175人の6クラスと予想している。

③学校適正規模化のこれまでの取組経過について説明する。

- ・平成20年7月、和歌山市立学校適正規模適正配置調査検討委員会に「和歌山市立小・中学校の適正規模・適正配置について」を諮問し、平成22年2月、答申が提出。
- ・伏虎中学校区4校協議会から教育委員会に要望書が提出され、2回会合を開催する。
- ・平成23年1月、教育委員会で適正規模化の方針を定め、市長が記者会見で、学校適正規模化の今後の取組について発表する。